

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者や家族の思いや意向は確認しているが、介護計画作成のための話し合いの場に利用者や家族などにも参加してもらうことで、より利用者の意向や家族などの気づきや意見、アイデアを反映した介護計画になるのではないか。	利用者がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、利用者、家族、必要な関係者と話し合えるようにする。それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画作成することを目標とする。	利用者がよりよく暮らせるための介護計画をチームで作成する。より一層の取り組みとして、家族が参加しやすいように、計画作成担当者が認定終了月の前月に家族と話し合いの場の日程を調整する。また、利用者を担当している職員が出席できるように勤務調整を管理者が行う。	6ヶ月
2	52	居住棟の廊下は建物の構造上窓が少なく、日の光が入りにくいいため、日中でも暗く冷たい感じを受ける。	居室棟の廊下については、共有棟の廊下のように写真の掲示や花の装飾などの工夫で温かみのある空間づくりを行う。利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をする。	居室棟への利用者の往来時や来客時は照明を点灯する。また、居室棟の廊下には、つばめ福祉会ボランティアセンターの協力を頂き、ボランティア様が作成した作品や絵画等を飾り温かみのある雰囲気を作る。また、利用者が以前作成していた絵画やグループホームで活動している写真等も掲示し工夫を図る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月